

すずき  
鈴木  
たつお

参議院議員候補  
東京選挙区

弁護士／元NHK労組分会長



舛添の次はアベだ！ ストライキで倒そう

# 新しい労働者の 政党をつくろう！

■労働者民衆の怒りが舛添都知事を倒しました。しかし、舛添を擁護した自公はもちろん、追及を放棄した野党も同罪です。金まみれのオリンピックに群がる連中は全部ダメです。

■消費税の「増税延期」も選挙のための茶番です。大企業や富豪がタックスヘイブンに隠し持つ何十兆円もの資産を没収して、消費税は廃止すべきです。

■いまの政治家は誰も信用できません。本気で真相を暴き、戦争と貧困をなくすために闘う「野党」もいません。“安保も自衛隊も米軍も認めて資本主義を守る”という「野党共闘」では、戦争も貧困も止められません。

■どうすればいいのか。私たち自身が職場や地域で団結して闘う。その力こそが社会を変えます。この資本主義体制の「政治」の目的は、法人税を大幅に下げて消費税増税をくり返すことにも明らかのように、大金持ちの利益です。こんな社会の仕組みを根本から変えよう。そのために、力を合わせて、労働者民衆の利益をつらぬく政党をつくりましょう。

## 鈴木たつおのプロフィール

都立新宿高校、東京大学工学部卒。NHKに入局し、日放労（NHK 労組）長崎分会長として70年安保闘争を闘い、15年間の裁判闘争の末、解雇される。1991年に弁護士になり、国鉄解雇撤回闘争などの労働裁判や法政大学学生弾圧事件の弁護を担い、非正規職労働者の解雇撤回や、学生の無罪判決をかちとる。星野文昭再審弁護団長。2014年、都知事選で「オリンピックはいらない」と舛添と対決、同年衆院選（東京8区）に立候補した。

公式HP <http://suzutatsu.main.jp/>

 @suzutatsu\_ikiru

## 「解雇自由」「総非正規」許すな！

「正社員ゼロ」「解雇自由」化を狙う労働法制の大改悪を阻止する。労働者派遣法は廃止、非正規職雇用は撤廃する。韓国・フランスなどの労働法制改悪阻止ゼネストに連帯して闘う。日本の労働運動をよみがえらせ、ストライキで社会を変えよう。

## 怒りをもって、消費税は廃止！

パナマ文書で、世界の富豪や大企業が巨額の脱税をしている事実が明らかとなった。消費税は「増税の延期や中止」ではなく、廃止以外にない。今こそ怒りを爆発させ、「1%」が富を独占するこの体制をひっくり返そう。

## 誰もが受けられる社会保障を

社会保障の財源がないというのはウソだ。福祉を金もうけの手段にする民営化を阻止し、誰もが受けられる保育・医療・介護を実現していく。労働運動の力で、高齢者・女性・子どもの貧困をなくそう。

## 改憲・戦争は絶対にさせない！

「辺野古新基地阻止」「すべての基地の撤去」を闘う沖縄とともに、朝鮮半島への侵略戦争、憲法改悪を絶対に阻止する。国境を越えた労働者民衆の連帯こそ、戦争を根絶していく力だ。

## 全原発の廃炉、命を守りぬく

避難者への住宅支援打ち切り、放射能汚染地帯への帰還強制を許さず、福島県民と原発労働者の命を守りぬく。川内原発を直ちに止め、再稼働阻止・全原発廃炉を実現する。盗聴拡大などの刑事司法改悪を許さない。マイナンバー制度と裁判員制度を撤廃する。三里塚農民とともに闘う。

## ゼネストをめざす労働運動とともに

動労千葉を始めストライキを闘う労働組合が集まり、労働運動の再建がめざされている。6月5日の集会では労働法制改悪阻止が宣言された。



## 反戦ストライキを闘う学生とともに



京都大学同学生会（自治会）の学生は昨秋、安保戦争法に反対してバリケードストライキに決起した。弾圧をはね返して反戦ストを闘う学生運動が広がっている。

## 労働者民衆の国際連帯とともに

韓国、アメリカ、ドイツ、トルコなどとの労働者連帯が11月労働者集会（上写真）を通じて広がっている。韓国の民主労総はゼネストを闘い、4月選挙ではパククネ政権に惨敗を強制した。



## 沖縄、福島、広島・長崎の怒りとともに

募金で開院した「ふくしま共同診療所」。子どもたちに甲状腺がんが拡大する中、県民と原発労働者の命を守る取り組みが進められている。動労水戸は常磐線全線開通阻止のストライキに決起している。

